



みなさんご存知?

赤い羽根3.11いわて沿岸地域応援募金

「地域住民の親睦を深め、孤立を防ぐために地域行事開催のための助成金」



Q 名前が長いこの助成金、何だろう?

A 地域・人等、あらゆるものを「つなぐ」為の行事を開催し、陸前高田市が少しでも活性化する為の助成金。

Q 誰が使えるの?

A 陸前高田市内128区の行政区。その他の団体として、区長の推薦を受けた行政区住民で構成された団体。

Q どんな活動に使えるの?

A 行政区内において震災以前から行っていた地域行事や、地域住民が主体となり、地域住民が行政区単位で親睦・交流を深めることが出来る地域行事。

へえ～。知らなかったなあ。いろいろな使い道があるんだね★



Q 活動期間ってあるの?

A 平成二十六年七月一日

※既に実施した事業の経費精算には使用不可。これから行う事業に限る。

Q 「応募書を提出した後の活動」に必要な左記の経費。

A 活動資料・消耗品費購入費・会議費・研修費・講師謝金・通信費・水道光熱費・印刷費・飲食費(アルコール除く)・交通費・ガソリン代・ボランティア保険等

Q いくら使えるの?

A 一団体につき、六万円の応募を上限とする(応募額は千円未満切り捨て)。

Q 応募回数は一団体一回。

Q 締切ってあるの?

A 第七回応募期間：平成二十七年一月一日

Q 決定時期は二月上旬、入金時期は二月中旬

Q 第八回応募期間：平成二十七年二月一日

Q 決定時期は三月上旬、入金時期は三月中旬

Q どこに問い合わせたらいいの?

A 岩手県共同募金会

陸前高田市共同募金委員会

社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会

電話：0192-54-5150/5151

FAX：0192-54-4775

有効に活用して、ご近所さんとの絆も大事にしていききたいですね★ご存じなかった方も、これを機にご近所の方と話をしてみたいかがでしょうか。

連絡会通信

謹賀新年



一昨年に引き続き、昨年も当会の活動を温かく見守って頂き、ありがとうございます。

市内では復興への変化がより一層見られ、様々な想いが巡る一年となったのではないのでしょうか。

今年は、昨年よりも更にまちの姿が変わっていくことでしょうか。

形あるものの変化にはこころの変化も伴います。それぞれに想う「私たちの復興」に向けて、支援員一同、みなさんと支え合いながら前に進んでいきたいと思えます。

市との契約(国の制度)により、当会の事業は今年度末で一区切りを迎えます。四月からの新年度も、まだまだ続く復興への道のりをみなさんとともに歩んでいけることを、心より願います。

笑う門には福来る♪
2015年も、みんなで笑って過ごせますように!
本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2015

落語会



昨年十二月、『今そこ演芸団』の落語会が行われました。

いろいろな方々とみんなで一緒に笑って元氣になりたい、という住民のみなさんの意見を参考に、小友コミセンで開催することにしました。

当日は、地域の方々が多数集まり会場は大賑わい♪

会とはという、幕開きから、軽快なトークを交えた浜さんの歌で盛り上がり、それに引き続いて、古今亭春菊さんの、明るく楽しく、ときにはホロリとする落語へと続きます。



みなさん夢中です★

小話や仕草など、皆笑い転げて楽しんでいました。皆で笑うのは良いことだね。お腹から笑え、笑顔が

第17号

2015年1月号
1月8日発行
陸前高田市
仮設住宅連絡会
陸前高田市委託
「仮設住宅支援員配置事業」
〒029-2205
陸前高田市高田町字
鳴石5-1
第一中学校仮設住宅
集会所内
(0192) 47-4385
rikutakakasetu@gmail.com

こぼれました。

笑うこと

って大切で

すよね。知

っている人

知らない人

に関わらず、

誰かと共に

笑える幸せ

はまた格別

心が温かく

なります。

大人も子どもも楽しめる、カラ

オケやフォークダンスなど、次回

はみなさんで何か企画

してみたいかがでし

ようか♪



コミセンが本格的な寄席に変身!



★『今そこ演芸団』とは★
「今そこ」に落語と笑いを配達する演芸団公演の略。
落語家・古今亭春菊さんと歌手・浜ユスケさん達が、東北3県沿岸部と東京を「笑いで繋ぐ」ものとして始め、これまで百七十公演以上開催しているもの。

自治会便り

「連絡会通信」を参考にしている」という嬉しい声を聞き、先日、竹駒町の細根沢仮設へお邪魔してきました。

この自治会では、震災の年の九月から月に一回『細根沢自治会便り』を作成し、仮設住民へ配布されています(連絡会通信より先輩です)。

発行までの一ヶ月間に行われたイベントや来訪ボランティアの様子、支援物資の紹介を始め、仮設住民のさまざまな様子や新入居者の紹介など、盛りだくさんの内容で見たえたっぷりイラストや写真なども工夫されていて、とても見やすいです。

こちらこそ見習わなければ「振り返る」思い出す。今はまだしたくない人もいるかもしれない。でも、いつになるかわからないけど、この先の便りを見て、この時はこうだったね、あんなこともあったね、と思えるひとつの記録となってくれば、とお話しされました。

今後楽しみにもなっています♪



集会所の入り口に掲示してあります★

伊東亜希子さんからバトンを受けた、佐々木スマヨです。十七才の老犬マヒロと仮設で暮らしています。

一番の楽しみは、集会所でお喋りをしたり手芸をしている時です。手芸仲間とお正月の絵馬を作り、仮設の人たちに差し上げたり、各自好きなものを作って楽しんでます♪

三年以上一緒に暮らす仮設の人たちとは家族のようで、いろいろ気にかけていただき感謝しています。

今後不安はありますが、一日でも早く元のような生活に戻りたいと願っています。



「リレーdeアミーゴ!

マヒロはスマヨさんにロメロです♪ by 応援隊

食べすぎか... お腹を壊して寝正月



災害公営住宅 建設予定地の定点観測



水上地区
市営 30戸

1月30日に
追加入居募集締切
入居中

昨年12月に完成



←12月13・14日に内覧会が行われ、同月下旬から入居開始★

平成28年6月
完成予定

栃ヶ沢地区
県営 301戸

災害公営住宅の
建設予定地



1月4日に、
陸前高田市消防団の
出初式が行われました！

下和野地区
市営 120戸

入居中



1階に理美容店
がオープンしました★

消防防災センター側



建設中の
コミュニティホール

今泉地区①・②
① 県営 74戸
② 市営 60戸

撮影日は、ベルトコンベアも工事車両も休みで
ひっそり静まりかえっていました



気仙大橋仮橋

中田地区
県営 197戸

167戸:平成27年6月
30戸:平成27年7月
完成予定

1月30日に
追加入居募集締切



堂々としてきましたね★

※キャピタルホテル1000の方向からの撮影

脇ノ沢地区
県営 60戸

この地区は、
防災集団移転と災害公営住宅の
建設予定地です



現在、防災集団移転の用地の
整備中です
←高田東中学校方面

西下地区
県営 40戸

平成27年2月
入居開始予定

1月30日に
追加入居募集締切
完成!



昨年12月6日に
内覧会が行われました

アップルロード沿いです

柳沢前地区
県営 28戸

平成27年2月
完成予定

1月30日に
追加入居募集締切



完成予定まであと少し★

※市・県のホームページ、復興 News
陸前高田、陸前高田市震災復興計画 主要事業ロードマップ、復興
庁/つちおと情報館(岩手県)、UR
都市機構のホームページを参照して
います。

※撮影日の天候や時間帯により、実
際の色と異なる場合があります。

大野地区
市営 31戸

平成27年8月
完成予定



道路が
整備されていました

この奥をのぞいてみると

以下の予定地は、
今後掲載予定です

- 長部地区：市営 30戸
- 田端地区：市営 14戸

遠くからだとあまり
わからないけど、
少しずつ進んでい
るんだね★



『住宅再建者向け無料相談会』のお知らせ
主催：(一社)陸前高田市建設業協会 住宅再建推進協議会
場所：陸前高田市建設業協会 事務所2階(竹駒町字大畑 10-1)
日時：1/16(金)・17(土)、2/6(金)・7(土)、3/6(金)・7(土)
※(金)13:00~17:00、(土)9:00~15:00
問い合わせ先：陸前高田市建設業協会 事務局 ☎0192-55-5779
★実際に家を建てる為の細やかな相談に応じてくれます★

12月の動き

町名	自治会数 (内未加盟 自治会数)	中間支援				自治会 サポート	自主活動	
		配布物	掲示物	イベント	物資		イベント	配布物等
高田	10(3)	34	10	0	39	2	7	14
米崎	8(3)	21	7	0	20	4	0	7
小友	5(1)	19	5	0	15	0	0	5
広田	3	9	3	0	9	0	0	3
竹駒	6	12	6	0	18	0	4	10
横田	5	15	5	0	15	0	4	9
矢作	5	15	5	0	15	0	2	7
気仙	9(2)	27	9	0	35	0	5	11
住田	3	0	0	0	3	0	0	6
合計	54(9)	152	50	0	169	6	22	72

12月1日~31日

※数は町ごとの延べ数です
※高田町には、民間賃貸借上住宅として連絡会に加盟している中田雇用促進住宅を含みます

- 【項目の説明】
○中間支援：行政や各団体からのチラシの配布や掲示
(つなぎ役) 住民や行政・各団体のニーズに基づいた、照合や調整(イベントや物資等)等
○自治会サポート：自治会からのニーズに基づいた、チラシの作成や助成金申請のサポート等
○自主活動：連絡会通信の発行やカフェ(お茶っこ)の実施サポート等

コミュニティ サポート

コミュニティづくりのすすめ プチ講座~その2~



仮設住民

これからも、みんなでもっと支え合って、元気に楽しく過ご
していくにはどうしたらいいかしら？

仮設からの引っ越しが増え始めてきたな。これからは徐々に
人が減っていくなあ。少ない人数でもみんな集まれば、楽し
いし心強いもんだ。集会所をいつでも使えるようにして、ま
ずはお茶っこやっぺし！そうだ、引っ越したOOさんたちや
ご近所さんにも声かけっぺし！



自治会長

「支え合い」というと何だか難しいことのようにじゃが、顔の見えや
すい環境を作ることで安心する、これも支え合いの第一歩じゃない
かの。難しく考えず、出来ることから始めればいいんじゃないよ。
仮設から引っ越した住民たちも「仮設での思い出」を大切にしてい
るそうじゃ。たまには声を掛け合うのも大事なことじゃの。相手が
喜ぶと、こちらも嬉しくなるのお~!

